

- 環境や安全に対する高い社会的要請の中で、複雑化する工事管理を総括し適切な施工を確保することが重要。
 - 高度な資質、技術力を有する監理技術者の配置は従来にも増して適切に行われることが必要。
 - 監理技術者資格者証の交付及び監理技術者講習を廃止し、次のような視点で、技術者の適正配置、資質・技術力の維持向上、不良不適格業者の排除を目的とする新たな制度を設ける方向で検討。
- > 技術者に関するデータベースを整備し、発注者等がこれにアクセスし確認するしくみを検討
 (定期的な更新制、実務経験等の厳正な審査が必要)
 > 業界団体等により設けられている様々な学習、研修等の機会を活用した継続教育(CPD)等の取り組みを活用

平成22年12月24日 技術者制度検討会

